

FX NEWS PRESS

2025年
10月号

2025年10月2日発行
FXニュースプレス
(No.226)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181



今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

日本の次期政権による
経済政策に要注目

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！

詳しくはホームページをご覧ください

 AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

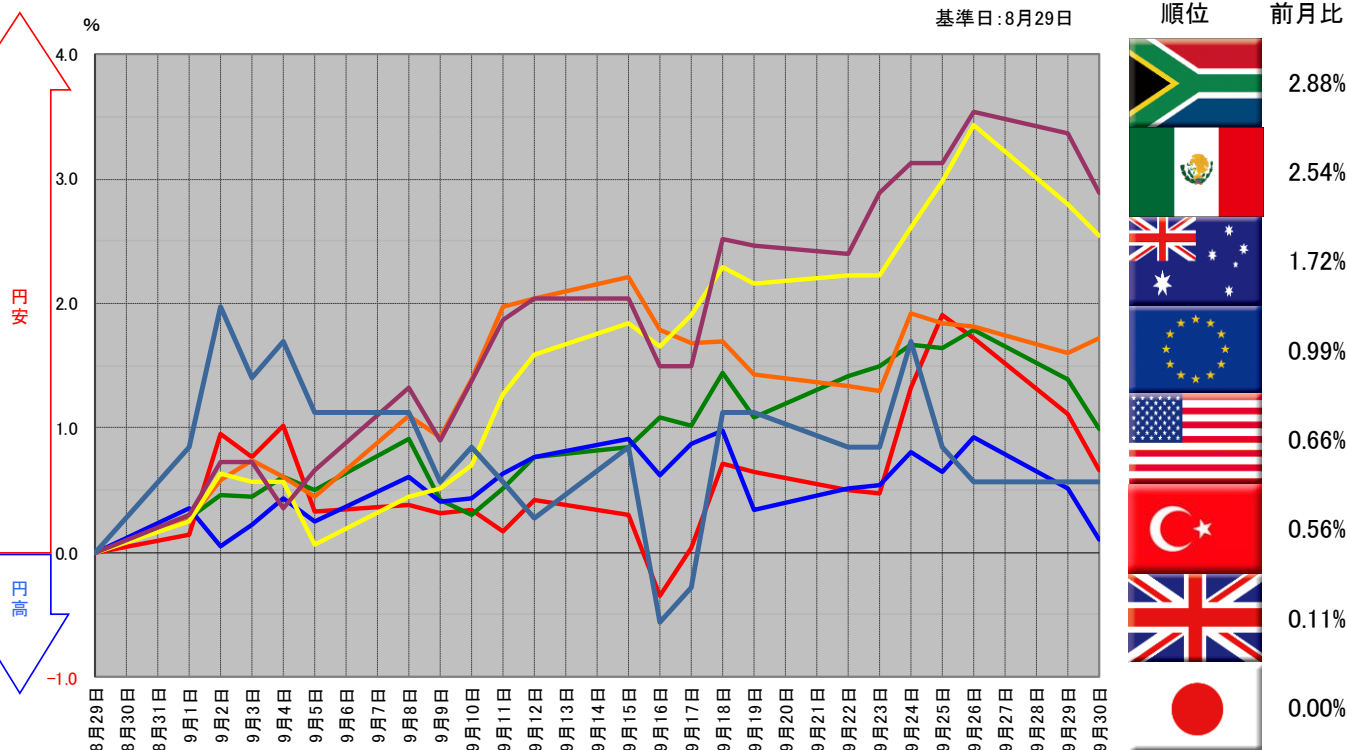
AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

米ドル円 (基準値:146.975) ユーロ円 (基準値:171.915) ボンド円 (基準値:198.63)
豪ドル円 (基準値:96.195) ペソ円 (基準値:7.875) ランド円 (基準値:8.325)
トルコ円 (基準値:3.55)

9月30日時点評価

基準日:8月29日

順位 前月比



9月2日 関税への不透明感強まる

米連邦控訴裁判所が「トランプ大統領の包括的な対外関税の大半は違法」と判断したことが再び不透明感を与えている。同裁判所は「広範な課税権限は議会にのみある」と結論づけたことが要因となっている模様。もし、裁判所の判決通りになった場合、徴収した関税の還付などにより、逼迫した財政状況をさらに悪化させるとの見方が利回りを押し上げており、一時148.94円と8月1日以来約1カ月ぶりの高値を付けた。

9月5日 米雇用統計

米労働省が発表した8月雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが予想を大幅に下回ったほか、賃金の伸び鈍化で連邦準備理事会(FRB)が大幅な利下げに動くとの見方が強まり、幅広い通貨に対してドル安が進んだ。米債券市場では10年債利回りが約5カ月ぶりの水準に低下したことも相場の重しとなり、一時146.82円と日通し安値を更新。ただ、週末を控えたポジション調整の買いが入り、147.50円付近まで下げ幅を縮めた。

9月8日 日本の政局不安強まる

石破茂首相(自民党総裁)が首相官邸で記者会見し、退陣する意向を表明した。これを受け、次期首相や政権の枠組み次第では、減税などで財政悪化を招くとの不安が台頭。日銀の追加利上げを巡る先行き不透明感も広がり、東京市場で一時148.58円と日通し高値を更新した。ただ、買い一巡後は、消費者物価指数(CPI)の発表を控えて、持ち高調整の動きもあったもようだ。

9月11日 ECB政策金利

欧州中央銀行(ECB)はこの日、政策金利を現行の2.15%に据え置くことを決めたと発表。結果は市場予想通りとなったが、ラガルドECB総裁が理事会後の会見で「ユーロ圏経済成長に対するリスクはより均衡が取れてきた」「デフシインフレのプロセスは終了した」と述べたことも相場の支援材料となった。また、米長期金利の低下に伴うユーロ買い・ドル売りも入ったことから、一時1.1746ドルと日通し高値を更新した。

9月17日 FOMC政策金利

米連邦準備制度理事会(FRB)は午後まで開催の米連邦公開市場委員会(FOMC)で、6会合ぶりの利下げを決定。また、あわせて公表したFOMC参加者らの政策金利見通し(ドットチャート)が年内に0.25%の追加利下げ2回を示す水準だったことで、市場では想定していたより(金融政策に前向きな)ハト派だと受け止められた。公表直後はドル売りが活発化し、一時145.49円と7月7日以来約2カ月半ぶりの安値を更新した。

9月19日 日銀金融政策決定会合

日銀は政策金利を0.50%に据え置くことを発表した。5会合連続の据え置きは市場の予想通り。しかし、現状維持への反対が2名だったことから、年内残り2回(10月と12月)の会合で、10月にも利上げに踏み切るとの思惑は燦々としたままだ。また、上場投資信託(ETF)の売却(年間3300億円程度)などを受けて円買いが強まり、午前の高値148.11円から一時147.20円付近まで下落した。

9月23日 パウエルFRB議長講演

米連邦準備理事会(FRB)のパウエル議長は午後の講演で、短期的なインフレの上振れリスクと雇用の下振れリスクがあるという「困難な状況」だと語り、「リスクのない道はない」と従来の考えを繰り返した。労働市場を巡っては「労働力の供給と需要の両方で顕著な減速がみられる」などと語ったことからドル売りに拍車がかかり、日本時間夕刻に付けた147.51円を下抜けて一時147.46円と日通し安値を更新した。

9月25日 早期利下げ観測後退

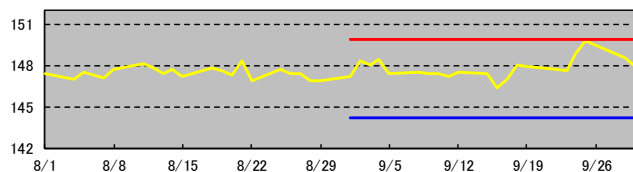
米商務省が朝方発表した2025年4-6月期国内総生産(GDP)確定値が予想外に改定値から上方修正され2年ぶり最大の伸びとなったほか、米労働省が公表した先週分新規失業保険申請件数が予想以上に減少し、2カ月ぶりの低水準となり米連邦準備制度理事会(FRB)の早期利下げ観測が後退。その後も、8月米中古住宅販売件数が予想を上回ったことも相場の支援材料となり、一時149.93円と8月1日以来の高値を付けた。

9月26日 追加利下げ期待が継続

米商務省が発表した8月の米個人消費支出(PCE)物価指数が市場の予想に一致すると、米利下げが継続するとの見方が強まり全般ドル売りが先行。その後、9月ミシガン大学消費者信頼感指数や期待インフレ率が予想外に下方修正されたこともドル売りを促し、一時149.41円と日通し安値を更新した。また、週末を前にした持ち高調整目的の円買い・ドル売りも入りやすかった。

ドル円

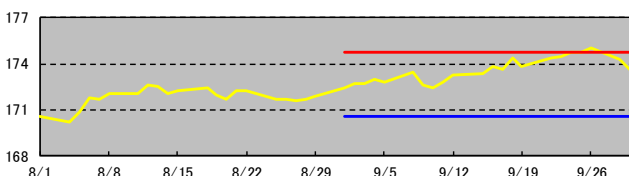
予想レンジ下限	予想レンジ上限
144.20	149.90



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

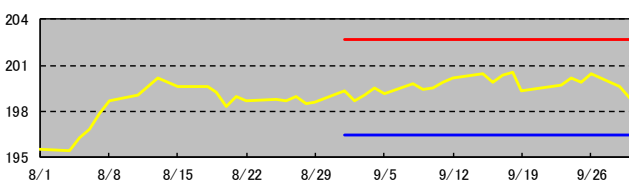
予想レンジ下限	予想レンジ上限
170.60	174.80



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ポンド円

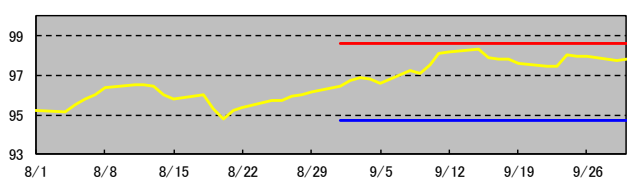
予想レンジ下限	予想レンジ上限
196.50	202.70



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

豪ドル円

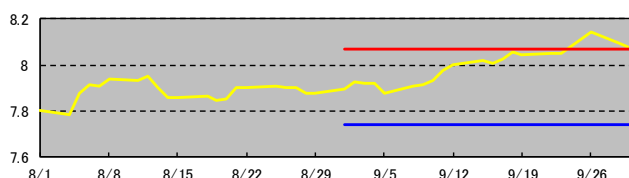
予想レンジ下限	予想レンジ上限
94.70	98.60



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ペソ円

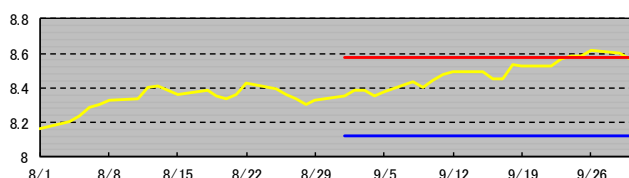
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.74	8.07



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジを上抜けた。

ランド円

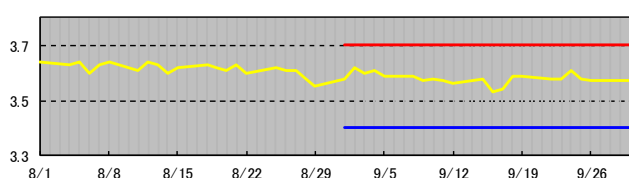
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.12	8.58



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.40	3.70



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ内で推移したが、上値・下値とも限られた。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 150.30円
 ↓ 145.00円



2025年5月1日～2025年9月30日

米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、節目150円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は上昇、200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。9月の値動きから導き出した計算値(150.28)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、節目145円がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(145.00)を下抜けた場合。この場合は7/2安値(143.30)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

10/1 22:45	9月製造業PMI		52.0	★★
10/1 23:00	9月ISM製造業景気指数		48.7	★★
10/3 21:30	9月失業率		4.30%	★★
10/3 23:00	9月ISM非製造業景気指数		52.0	★★
10/15 21:30	9月消費者物価指数(前年比)		2.90%	★★
10/16 21:30	9月小売売上高(前月比)		0.60%	★★
10/16 21:30	9月生産者物価指数(PPI)(前年比)		2.60%	★★
10/24 22:45	10月製造業PMI		52.0	★★
10/30 3:00	FRB政策金利(下限～上限)		4.00%～4.25%	★★★
10/30 21:30	第3四半期実質GDP(前期比年率)			★★

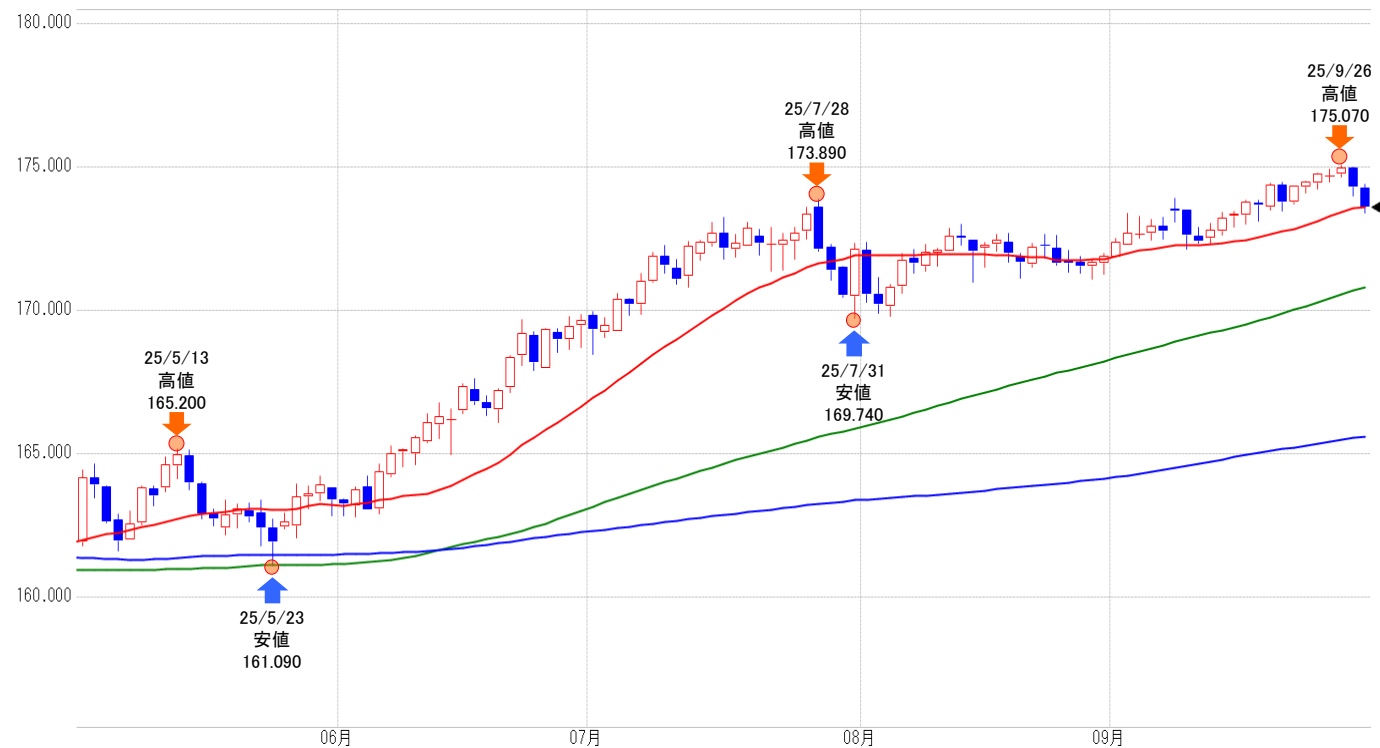
＜相場の格言＞大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2025年5月1日～2025年9月30日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)

メイン
シナリオ 70%

実線は、節目175円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。相対力指数(RSI・14日)は逆行現象を示しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。24/7/11高値(175.45)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9月の値動きから導き出した計算値(170.71)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(170.70)を下抜けた場合。この場合は7/2安値(169.05)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
10/1 17:00	9月製造業PMI		49.5	★★
10/1 18:00	9月消費者物価指数(前年比)		2.00%	★★
10/2 18:00	8月失業率		6.20%	★★
10/3 18:00	8月生産者物価指数(前年比)		0.20%	★★
10/15 18:00	8月鉱工業生産指数(前年比)		1.80%	★★
10/24 17:00	10月製造業PMI			★★
10/30 18:00	第3四半期GDP(前年比)		1.50%	★★
10/30 19:00	10月景況感指数		95.5	★★
10/30 22:15	ECB政策金利		2.15%	★★★★
10/31 19:00	10月消費者物価指数(前年比)			★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 200.70円
 ↓ 195.80円



2025年5月1日～2025年9月30日
 ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、24/7/24高値(201.20)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。9/19高値(200.63)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9月の値動きから導き出した計算値(195.82)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(195.80)を下抜けた場合。この場合は6/19安値(194.06)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
10/1 15:00	9月住宅価格指数(前年比)		-0.1%	★★
10/6 17:30	9月建設業PMI		45.5	★★
10/14 15:00	9月失業率		4.40%	★★
10/16 15:00	8月鉱工業生産指数(前年比)		0.10%	★★
10/16 15:00	8月製造業生産高(前年比)		0.20%	★★
10/16 15:00	8月月次GDP(前月比)		0.0%	★★
10/22 15:00	9月消費者物価指数(前年比)		3.80%	★★
10/22 15:00	9月小売物価指数(前年比)		4.6%	★★
10/24 15:00	9月小売売上高(前年比)		0.5%	★★
10/24 15:00	10月製造業PMI		46.2	★★

＜相場の格言＞群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)

豪ドル/円 【逆張り方針】

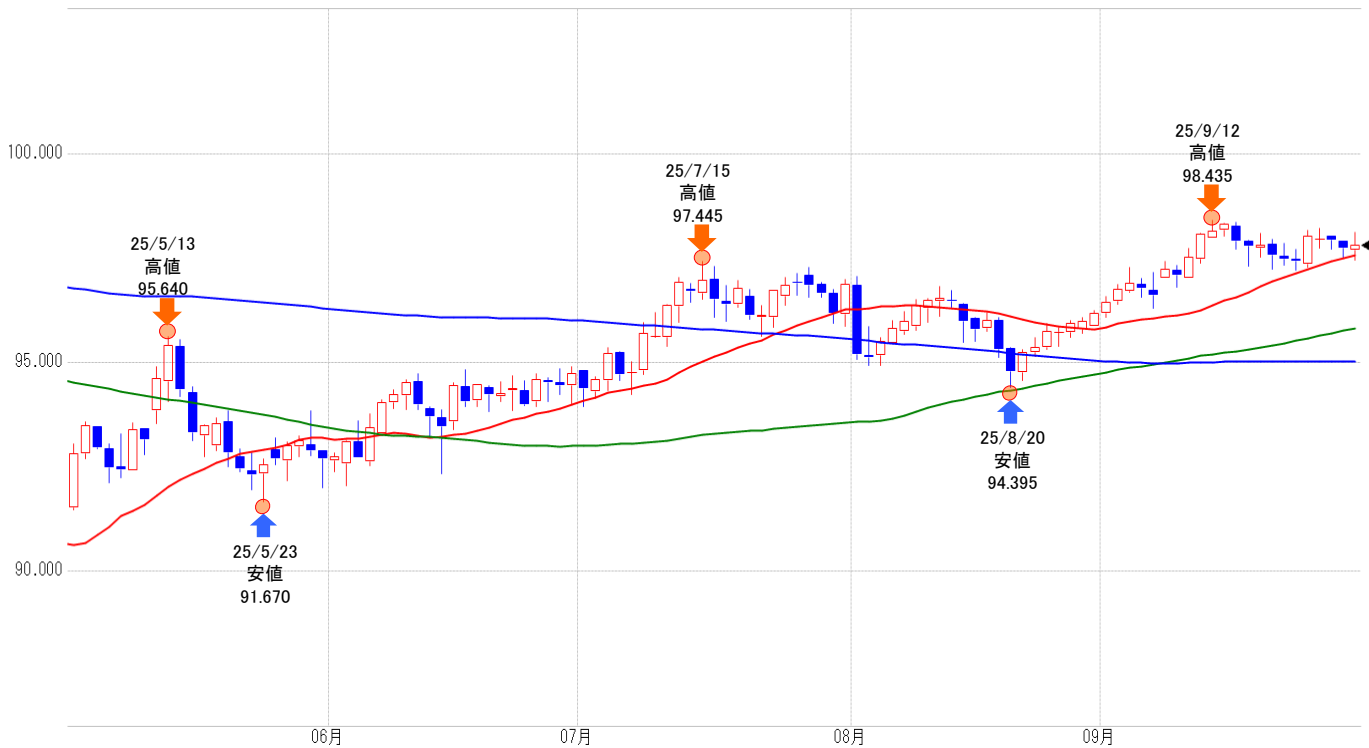
予想レンジ
↑ 98.80円
↓ 95.80円



2025年5月1日～2025年9月30日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、1/24高値(98.76)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は上昇、200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。9月の値動きから導き出した計算値(98.79)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(95.82)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(95.80)を下抜けた場合。この場合は8/21安値(94.58)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
10/2 10:30	8月貿易収支		73.1億AUD	★★
10/7 8:30	10月 消費者信頼感指数(前月比)		-3.1%	★★
10/14 9:30	9月企業景況感		7.0	★★
10/15 8:30	9月Westpac先行指数(前月比)		-0.04%	★★
10/16 9:30	9月失業率		4.20%	★★
10/16 9:30	9月正規雇用者数(前月比)		-4.09万人	★★
10/29 9:30	第3四半期消費者物価指数(前年比)		0.60%	★★
10/29 9:30	9月消費者物価指数(前年比)		3.00%	★★
10/31 9:30	第3四半期生産者物価指数(前年比)		3.40%	★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

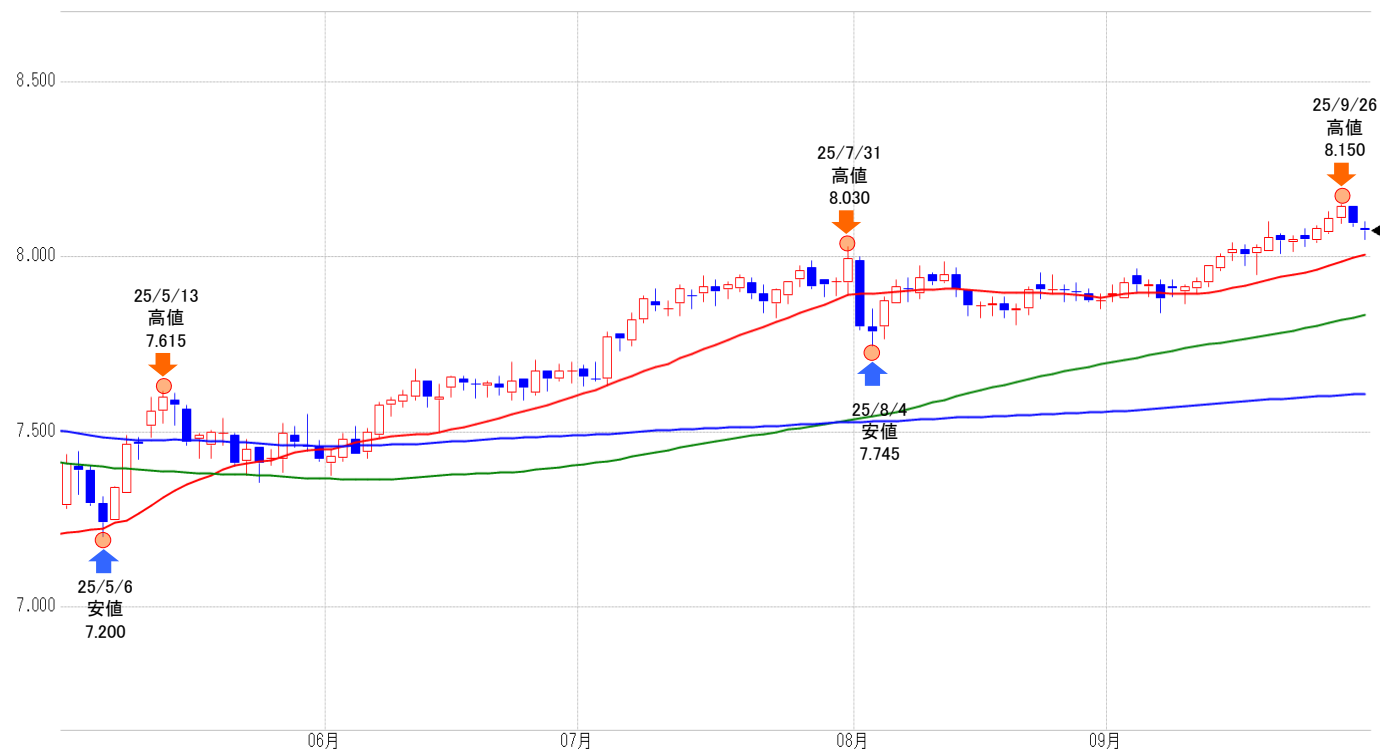
予想レンジ

↑ 8.220円
↓ 7.830円



2025年5月1日～2025年9月30日
メキシコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メイン
シナリオ 70%

実線は、24/8/1高値(8.175)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。9月の値動きから導き出した計算値(8.215)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/21安値(7.835)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(7.830)を下抜けた場合。この場合は節目7.7円を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
10/9 21:00	9月消費者物価指数(前年比)		3.57%	★★★
10/9 21:00	8月鉱工業生産指数(前年比)		-2.70%	★★★
10/27 21:00	9月貿易収支		-19.439USD	★★★
10/28 21:00	9月失業率		2.93%	★★★
10/30 21:00	第3四半期実質GDP(前年比)		0.00%	★★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ランド/円【逆張り方針】

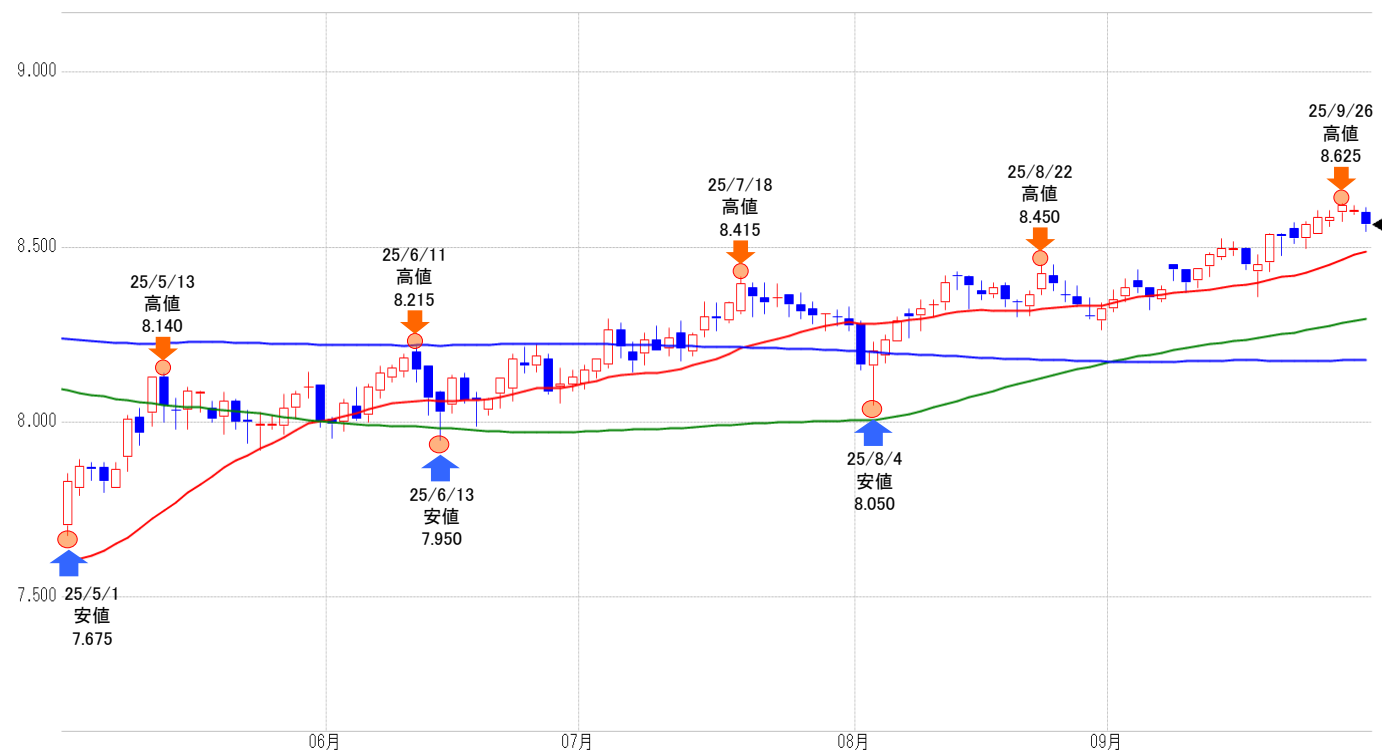
予想レンジ
↑ 8.740円
↓ 8.350円



2025年5月1日～2025年9月30日

ランド/円【日足】

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、24/12/19高値(8.620)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。24/11/11高値(8.740)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9月の値動きから導き出した計算値(8.350)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.350)を下抜けた場合。この場合は8/6安値(8.230)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
10/3 8:30	日本	8月失業率		2.3%	★★
10/10 21:30	カナダ	8月失業率		7.1%	★★
10/21 21:30	カナダ	9月消費者物価指数(前年比)		0.80%	★★
10/22 17:00	南ア	9月消費者物価指数(前年比)		3.30%	★★
10/24 8:30	日本	9月消費者物価指数(前年比)		2.70%	★★
10/29 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		2.50%	★★★
10/30 時間未定	日本	日銀政策金利		0.50%	★★★
10/31 8:30	日本	9月完全失業率			★★
10/31 21:00	南ア	9月貿易収支		40.0億ZAR	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

2025年5月1日～2025年9月30日
トルコ/円 [日足]メイン
シナリオ 70%

実線は、9/2高値(3.63)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。9/2高値(3.63)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9月の値動きから導き出した計算値(3.43)がサポートになると予想しています。

リスク
シナリオ 30%

予想レンジの下限(3.40)を下抜けた場合。この場合は9月の値動きから導き出した計算値の下限(3.33)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
10/1 16:00	9月製造業PMI		47.3	★★
10/3 16:00	9月消費者物価指数(前年比)		32.95%	★★
10/3 16:00	9月生産者物価指数(前年比)		25.16%	★★
10/9 16:00	8月鉱工業生産指数(前年比)		5.00%	★★
10/23 16:00	10月消費者信頼感指数		83.9	★★
10/23 20:00	トルコ中銀政策金利		40.50%	★★★
10/27 16:00	9月失業率		8.50%	★★
10/27 16:00	10月設備稼働率		74.00%	★★
10/31 16:00	9月貿易収支		-42.1億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ
↑ 1.1930
↓ 1.1530



2025年5月1日～2025年9月30日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、21/7/30高値(1.1910)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の72.19%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。9月の値動きから導き出した計算値(1.1929)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/5安値(1.1530)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.1530)を下抜けた場合。この場合は8/1安値(1.1390)を試す展開が考えられます。

スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
24年	10月	6,827円	5,110円	9,117円	3,981円	7,344円	5,708円	1,124円	-15.49ドル
	11月	5,464円	3,995円	7,115円	3,203円	6,378円	4,857円	896円	-12.14ドル
	12月	6,885円	4,858円	9,366円	3,772円	7,845円	5,755円	1,212円	-16.18ドル
25年	1月	5,517円	3,906円	7,412円	3,273円	5,880円	4,836円	1,060円	-12.48ドル
	2月	4,893円	3,073円	6,297円	2,842円	5,139円	4,253円	928円	-13.64ドル
	3月	4,886円	2,923円	6,488円	2,672円	5,106円	4,228円	947円	-16.15ドル
	4月	5,560円	3,164円	7,487円	3,091円	5,661円	4,353円	1,129円	-20.55ドル
	5月	4,574円	2,402円	5,902円	2,534円	4,934円	3,823円	840円	-20.84ドル
	6月	4,701円	2,334円	6,171円	2,574円	4,529円	4,087円	936円	-21.73ドル
	7月	5,386円	2,578円	7,049円	3,083円	5,228円	4,771円	1,030円	-25.78ドル
	8月	4,725円	2,234円	5,773円	2,421円	4,668円	4,013円	823円	-22.61ドル
	9月	4,871円	2,351円	6,036円	2,588円	4,788円	3,995円	767円	-23.14ドル
	計	64,289円	38,928円	84,213円	36,034円	67,500円	54,679円	11,692円	-220.73ドル

＜相場の格言＞総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



AI ゴールド証券

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,430円～80,050円(2025年10月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員